ワークシート

てん刻をつくろう

名

前

『美術資料』P.89　てん刻をつくる

年　　　　　　組　　　　　　番

てん刻とは，石や木などに「てん書体」の印を刻することを言います。書や絵画などのサインとして使用されていますが，てん刻自体も鑑賞の対象になっています。美しい文字やを考え，持ち手にあた る部分のも合わせてつくってみましょう。

② 持ち手のデザインを考えましょう。

1. 印面の文字や絵柄を考えましょう。

表したい文字や絵柄に合わせて，とを選びましょう。な文字や絵柄の場合は陰刻のほうが彫りやすい。

持ち手になる胴の部分は，印を押すときににぎりやすく，細すぎて

折れてしまわないように，形には十分に注意しましょう。

参考例

陽 刻 文字と輪郭を 凸

状に残して刻したもの。

陰 刻 文字の部分を 凹

状に刻したもの。

アイデアスケッチを描きましょう。

1案 2案

③ 展開図を描きましょう。

上面

④ 完成予想図を描きましょう。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | |  |  | | | |
|  |
|  |  |  |  |  |  |  |

側面 正面

側面 背面